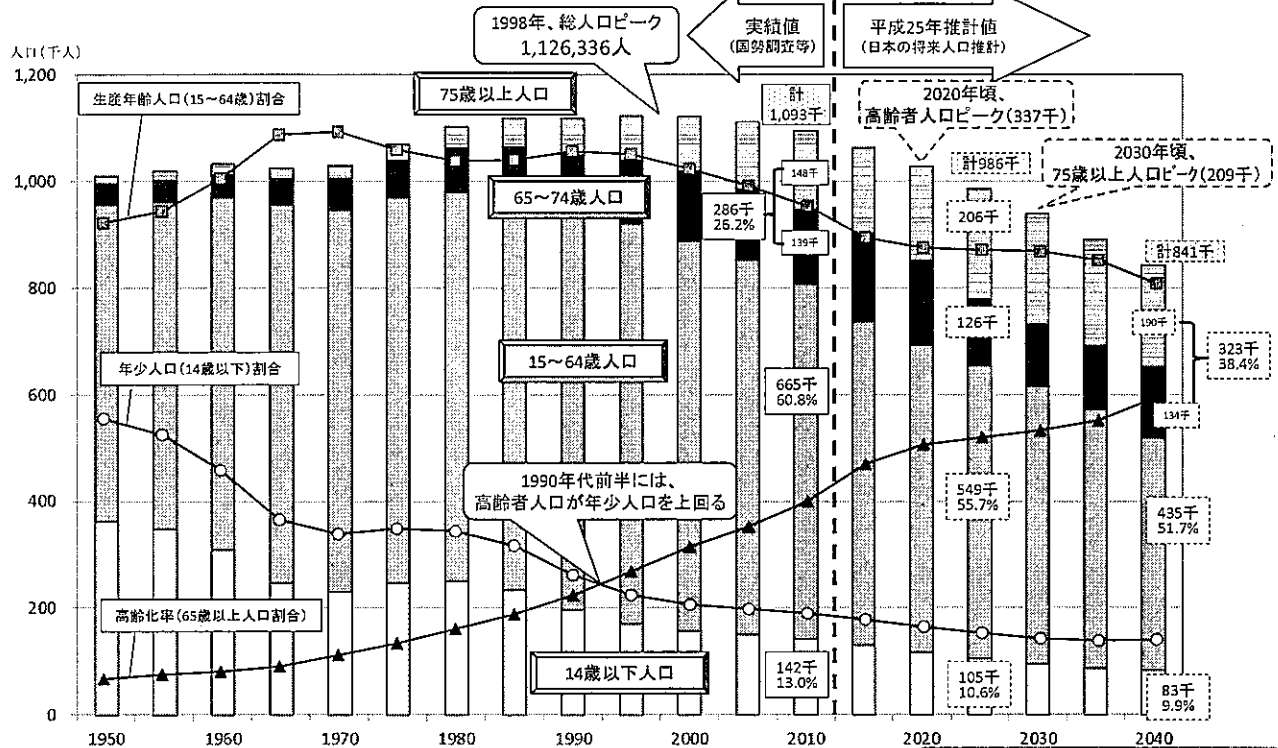


○本県の高齢化の状況

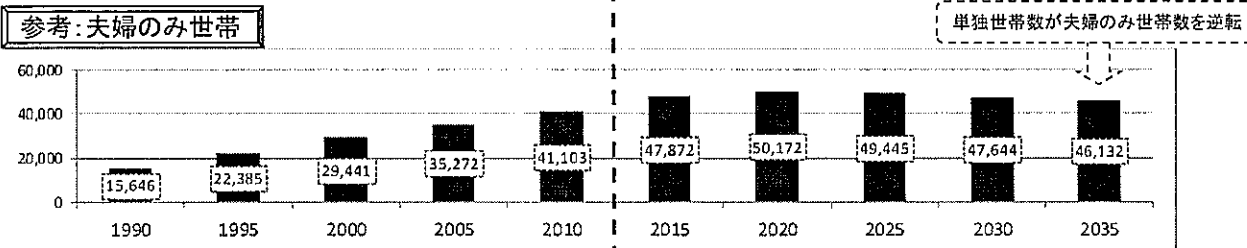
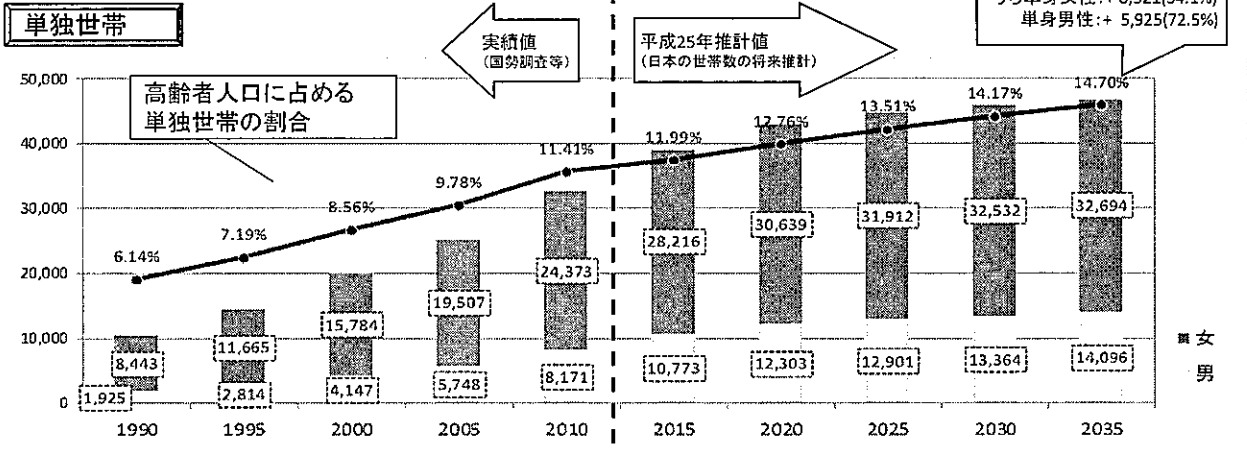
(1) 富山県 人口減少及び少子高齢化の進行



【資料】実績値：国立社会保障・人口問題研究所公表「人口統計資料集(2013年版)」より抜粋。総務省統計局「国勢調査報告」による。  
推計値：国立社会保障・人口問題研究所「25.3公表「日本の地域別将来推計人口(平成25(2013)年3月推計)」より抜粋。  
【参考】高齢者人口ピーク：2040年(3,868万人) 全国 75歳以上人口ピーク：2055年(2,401万人)

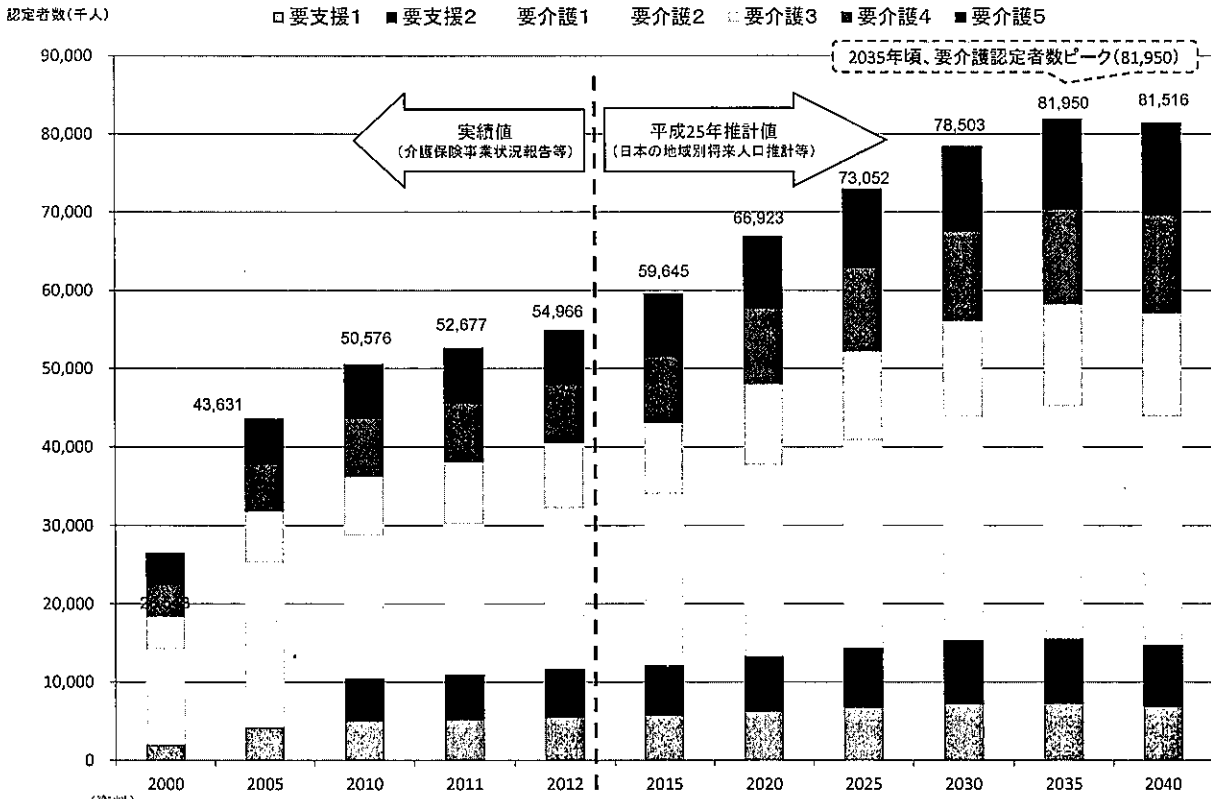
(2) 富山県 単独世帯高齢者の増加

- 単独世帯高齢者は、高齢者人口のピークを迎える2020年を経過してもなお増加見込み。
- 平成47(2035)年には、高齢者の7人に1人が単身生活。
- 高齢者世帯に占める夫婦のみ世帯の割合は約3割で推移(第1位)。世帯数は2020年頃のピークに向け増加し、その後減少見込み。



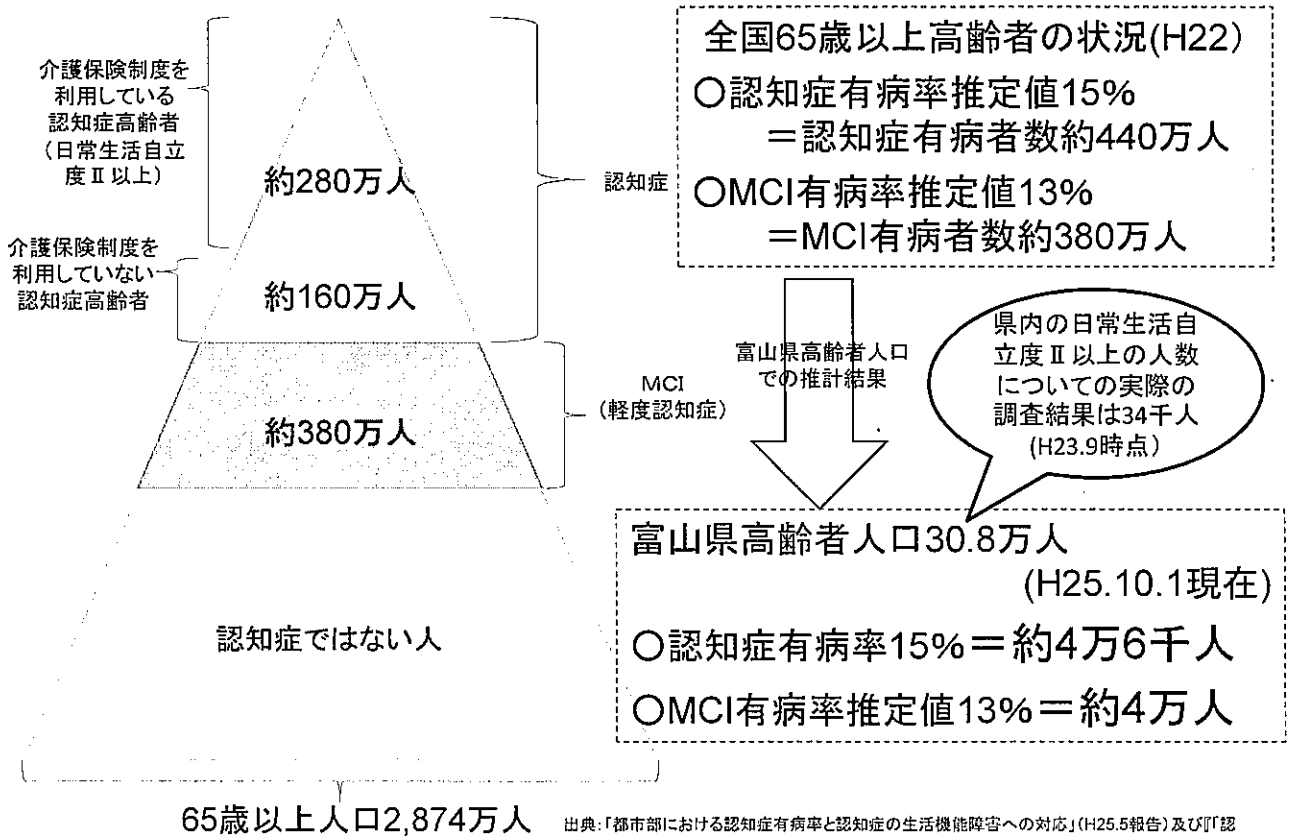
【資料】実績値：総務省統計局「国勢調査報告」による。  
推計値：国立社会保障・人口問題研究所「26.4公表「日本の世帯数の将来推計(都道府県別推計)」より抜粋。

### (3) 富山県 要介護認定者の年次推移と将来推計



(資料)  
 実績値(2011年まで):介護保険事業状況報告。各年度末現在の要介護認定者数。  
 推計値(2015年以降):平成24年度要介護認定率(年齢別・性別・要介護区分別)を推定し、各年の将来推計人口に乗じたもの。  
 【注意】2015年以降の推計値については、今後の介護予防事業の取組状況や生活支援事業の充実により大きな変動があり得る。

### (4) 認知症高齢者の状況



出典:「都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応」(H25.5報告)及び「認知症高齢者の日常生活自立度」Ⅱ以上の高齢者数について」(H24.8公表)を引用

# ○本県の高齢者保健福祉施策の取組状況

## I 元気高齢者自らの努力を支援する

### (1) 高齢者の社会活動等の状況

	H22(2010)年 10月	
・65歳以上高齢者の就業率	20.7%(全国 26 位、全国平均 21.6%) ※H22 国勢調査から推計	
・シルバー人材センター会員数 (60歳以上千人当り) ※全国	H20(2008)年 24.9人(全国 9 位) *21.1人	H24(2011)年 21.9人(全国 10 位) *18.7人 ※(社)全国シルバー人材センター事業協会調べ
・老人クラブ加入率 (対60歳以上人口) [会員数] ※全国	H20(2008)年 49.9%(全国 1 位) [181 千人] *19.9%、[7,388 千人]	H24(2012)年 44.7%(全国 1 位) [174 千人] *15.8%、[6,450 千人] ※福祉行政報告例

### (2) 介護予防の実施状況

	平成 19 (2007)	⇒	平成 21 (2009)	⇒	平成 24 (2012)
・特定高齢者数 〔65歳以上人口に対する割合〕	12,119人 〔4.4%〕	⇒	14,613人 〔5.1%〕	⇒	40,590人 〔13.4%〕
・介護予防事業参加者数					
・通所型介護予防事業 〔特定高齢者のうち参加者割合〕	1,336人 〔11.0%〕	⇒	2,136人 〔14.6%〕	⇒	3,252人 〔8.0%〕
・訪問型介護予防事業 〔特定高齢者のうち参加者割合〕	491人 〔4.1%〕	⇒	414人 〔2.8%〕	⇒	325人 〔0.8%〕

※高齢福祉課調べ

## Ⅱ 要介護高齢者を社会全体で支える

### (1) 介護サービスの利用状況

	H12 (2000)	H18 (2006)	H24 (2012)	H25 見込 (2013)	H12 比較
・サービス利用者数(平均)	21千人	⇒ 36千人	⇒ 47千人	49千人	約 2.3 倍
・居宅〔構成割合〕	12千人[58%]	⇒ 24千人[65%]	⇒ 31千人[67%]	33千人[67%]	約 2.8 倍
・地域密着〔構成割合〕		1千人[3%]	⇒ 4千人[8%]	4千人[9%]	約 4.0 倍(対⑩)
・施設〔構成割合〕	9千人[42%]	⇒ 11千人[32%]	⇒ 12千人[25%]	12千人[24%]	約 1.3 倍

### <主なサービス受給者の内訳>

(単位：人、倍)

主な項目		H12 年度 月平均 a	H18 年度 月平均	H24 年度 月平均	H25 年 月平均 b	H12 との比較 (b/a) (地域密着 は対 H18)
居宅 サービス	訪問系サービス	16,951 人	18,748 人	27,725 人	29,516 人	約 3.3 倍
	通所系サービス		18,736 人	25,553 人	26,769 人	
	短期入所サービス	1,896 人	4,061 人	5,666 人	5,798 人	約 3.1 倍
地域 密着型 サービス	認知症対応型通所介護	—	217 人	966 人	1,035 人	約 4.8 倍
	小規模多機能型居宅介護	—	13 人	1,073 人	1,222 人	約 94.0 倍
	認知症対応型共同生活介護	—	827 人	1,592 人	1,759 人	約 2.1 倍
施設 サービス	介護老人福祉施設	2,970 人	5,019 人	5,310 人	5,337 人	約 1.8 倍
	介護老人保健施設	2,887 人	3,969 人	4,155 人	4,316 人	約 1.5 倍
	介護療養型医療施設	2,153 人	2,539 人	2,174 人	2,068 人	約 1.0 倍

※ 複数のサービス受給者については複数計上している。

※高齢福祉課調べ

### (2) 介護サービス給付費の状況

	H12 (2000)	H18 (2006)	H24 ※ (2012)	H25 見込 (2013)	H12 比較
・給付費合計	416 億円	⇒ 679 億円	⇒ 889 億円	922 億円	約 2.2 倍
・居宅〔構成割合〕	108 億円[26%]	⇒ 268 億円[40%]	⇒ 389 億円[46%]	408 億円[45%]	約 3.8 倍
・地域密着〔構成割合〕		23 億円[43%]	⇒ 88 億円[10%]	99 億円[11%]	約 4.3 倍(対⑩)
・施設〔構成割合〕	308 億円[74%]	⇒ 387 億円[57%]	⇒ 412 億円[44%]	415 億円[44%]	約 1.3 倍

### ※第5期介護保険事業支援計画における推計値との比較 (H25年度見込)

	推計値 a	実績 b	b/a
介護サービス給付費合計	951 億円	922 億円	97.0%
介護予防サービス費	42 億円	38 億円	90.5%
居宅サービス費	373 億円	374 億円	100.3%
地域密着型サービス費	107 億円	98 億円	91.6%
施設サービス費	429 億円	412 億円	96.0%

※介護保険事業状況報告、高齢福祉課調べ

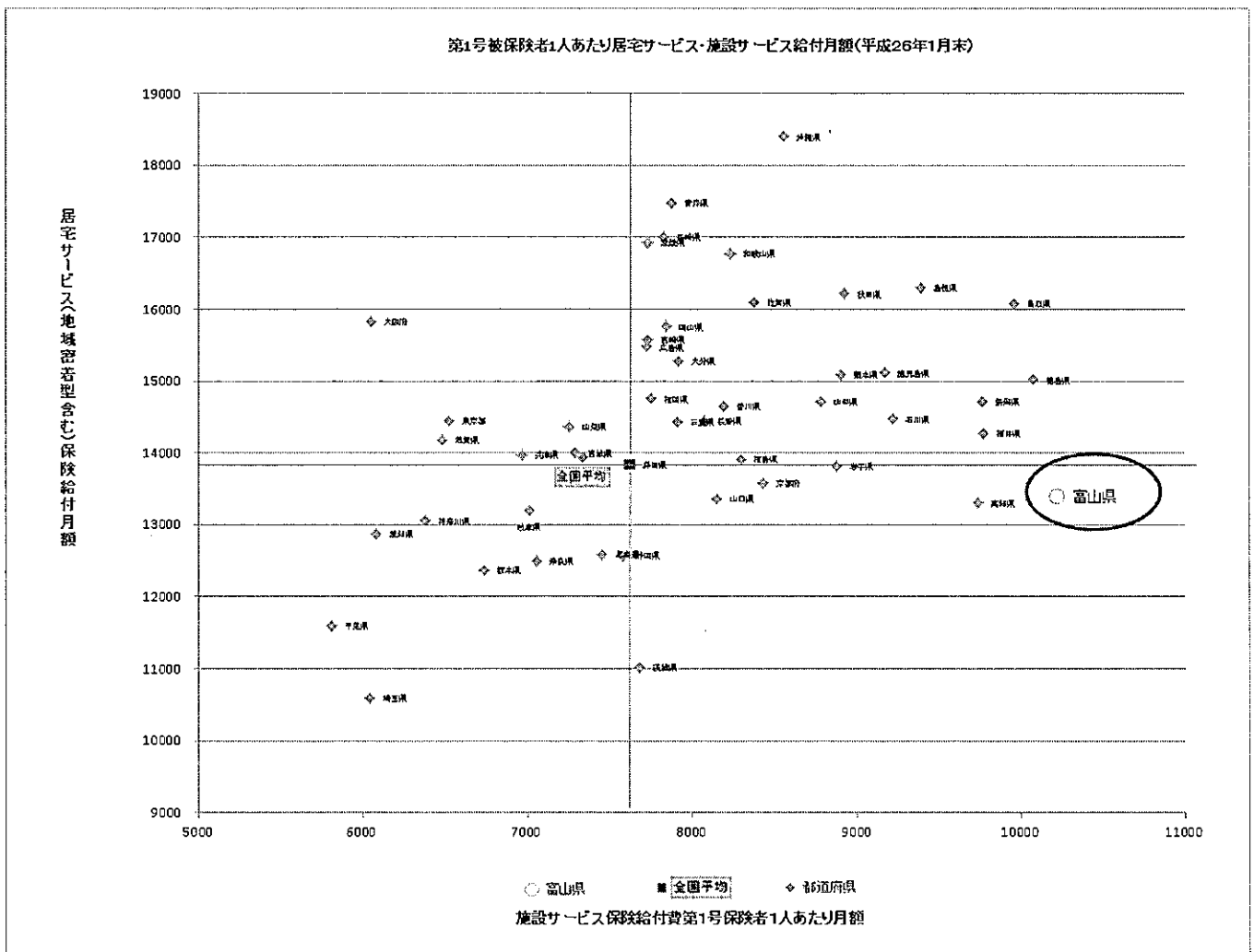
<主な介護サービス給付費の内訳>

(単位：百万円、倍)

主な項目		H12年度 実績 a	H18年度 実績	H24年度 実績	H25年度 見込 b	H12との比較 (b/a) (地域密着 は対 H18)
居宅 サービス	訪問系サービス	2,513	5,813	8,098	8,660	約 3.4 倍
	通所系サービス	5,200	12,685	19,030	20,120	約 3.9 倍
	短期入所サービス	1,418	3,929	5,476	5,530	約 3.9 倍
地域 密着型 サービス	認知症対応型通所介護	—	228	1,161	1,283	約 5.6 倍
	小規模多機能型居宅介護	—	20	2,284	2,567	約 128 倍
	認知症対応型共同生活介護	—	2,080	4,570	5,079	約 2.4 倍
施設 サービス	介護老人福祉施設	10,604	15,599	17,607	17,787	約 1.7 倍
	介護老人保健施設	10,004	12,080	13,583	14,265	約 1.4 倍
	介護療養型医療施設	10,186	10,999	9,798	9,162	約 0.9 倍

※介護保険事業状況報告、高齢福祉課調べ

・介護保険給付費（居宅等・施設）の都道府県別分布（第1号被保険者一人あたり給付費）



(3) 介護サービス事業所・施設の状況

① 居宅サービス

H12.3 (2000) ⇨ H19.3 (2007) ⇨ H25.3 (2013) ⇨ H26.3 (2014) ⇨ H12 比較  
 ・ 居宅介護サービス事業所数 310 ⇒ 1,277 ⇒ 1,632 ⇒ 1,722 約 5.6 倍

< 主なサービス事業所の内訳 >

	H12.3(a)	H19.3	H25.3	H26.3(b)	H12 との比較 (b/a) (地域密着 は対 H18)
訪問介護	72	167	192	202	約 2.8 倍
訪問看護ステーション	27	35	45	49	約 1.8 倍
通所介護	64	257	372	404	約 6.3 倍
福祉用具貸与	32	70	78	76	約 2.4 倍
認知症グループホーム (ベッド数)	2 (14)	57 (847)	118 (1,610)	136 (1,863)	約 68.0 倍 (約 133 倍)
認知症対応型通所介護	—	17	62	67	約 3.9 倍
小規模多機能型居宅介護	—	3	57	63	約 21.0 倍
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	—	—	1	5	
居宅介護支援	—	317	316	329	

※高齢福祉課調べ

② 施設サービス

H12.3 (2000) ⇨ H19.3 (2007) ⇨ H25.3 (2013) ⇨ H26.3 (2014) ⇨ H12 比較

- ・ 介護保険施設数 144 施設 ⇒ 160 施設 ⇒ 164 施設 ⇒ 166 施設 約 1.2 倍
- ・ 特別養護老人ホーム 44 ⇒ 66 ⇒ 77 ⇒ 79 約 1.8 倍
- ・ 介護老人保健施設 36 ⇒ 43 ⇒ 47 ⇒ 49 約 1.4 倍
- ・ 介護療養型医療施設 64 ⇒ 51 ⇒ 40 ⇒ 38 約 0.6 倍

- ・ 介護保険施設入所定員 8,697 床 ⇒ 11,752 床 ⇒ 12,026 床 ⇒ 12,070 床 約 1.4 倍
- ・ 特別養護老人ホーム 3,115 ⇒ 5,140 ⇒ 5,530 ⇒ 5,575 約 1.8 倍
- ・ 介護老人保健施設 3,160 ⇒ 4,055 ⇒ 4,267 ⇒ 4,457 約 1.4 倍
- ・ 介護療養型医療施設 2,422 ⇒ 2,557 ⇒ 2,229 ⇒ 2,038 約 0.8 倍

※特別養護老人ホームには、地域密着型を含む

※高齢福祉課調べ

・ 65 歳以上人口 10 万人あたりの定員(H24 年 10 月現在)

	特別養護老人ホーム	老人保健施設	介護療養病床	3 施設合計
富山県	1,778 人	1,444 人	746 人	3,968 人
全国順位	第 1 2 位	第 1 0 位	第 2 位	第 3 位
全国平均	1,545 人	1,144 人	248 人	2,937 人
差	233 人	300 人	498 人	1,031 人

※介護サービス施設・事業所調査(厚生労働省)

(4) 富山型デイサービス事業所数

平成 16.3  
(2004)

⇒

平成 26.3  
(2014)

・富山型デイサービス事業所数 27 事業所 ⇒ 105 事業所 3.9 倍

※厚生企画課調べ

(5) 介護サービス基盤整備の状況

①介護サービス基盤整備（H24 年度～26 年度）

介護基盤緊急整備等臨時特例基金や県単独補助を活用し、介護サービス基盤整備を促進

区 分	H23. 3 指定数	H24, 25 指定実績	H26 計画	H24～26 計	介護保険支援計画 H24～26整備数	H27. 4. 1 見込
大規模特別養護 老人ホーム (制度上の分割増減含)	5,264人 (67ヶ所)	64人 (1ヶ所、及び増床)	28人 (4ヶ所、及び増床) [H26整備:100人]	92人 (5ヶ所、及び増床) H27繰越見込を含		5,296人 (71ヶ所) H27繰越:60人
小規模特別養護 老人ホーム (大規模から分離増有)	185人 (9ヶ所)	62人 (2ヶ所)	318人 (14ヶ所) [H26整備:166人]	380人 (16ヶ所)		565人 (25ヶ所)
(特養 小計) ※前年度整備し、4.1に 指定があることに注意	5,449人 (76ヶ所)	126人 (3ヶ所)	346人 (18ヶ所) [H26整備:266人]	472人 (21ヶ所) H27繰越見込を含	435人 ※指定実績と異なり、H23か らの繰越整備分を含まない	5,861人 (96ヶ所) H27繰越:60人
認知症グループ ホーム	1,564人 (115ヶ所)	299人 (21ヶ所)	251人 (19ヶ所) [H26整備:188人]	550人 (40ヶ所)	552人	2,114人 (155ヶ所)
小規模多機能型 居宅介護	52ヶ所	11ヶ所	15ヶ所 [H26整備:13ヶ所]	26ヶ所	27人	78ヶ所
認知症対応型 デイサービス	62ヶ所	5ヶ所	8ヶ所 [H26整備:6ヶ所]	13ヶ所	10人	75ヶ所
夜間対応型訪問 介護ステーション	2ヶ所	2ヶ所	1ヶ所	3ヶ所	3人	5ヶ所

※H26 計画は、H26. 4. 1 現在指定数と H26 における国交付金又は県補助金による整備数の合計数であり、事業所自己財源による整備が可能である場合でも、不明のため、その分は計上していない。

②施設開設準備等特別対策事業補助（H24 年度～26 年度）

区 分	H24・25 実績	H26 計画	H24～26 計
特別養護老人ホーム	4ヶ所	2ヶ所	6ヶ所
認知症グループホーム	21ヶ所	10ヶ所	31ヶ所
小規模多機能型居宅介護	7ヶ所	12ヶ所	19ヶ所

※介護拠点の緊急整備に係る開設準備経費（職員人件費等）に補助

(6) 医療系ショートステイ病床

介護家族の急病・急用時等に在宅療養者を受け入れる医療系ショートステイ専門病床の確保

・医療系ショートステイ病床確保病院数 平成24年度～平成26年度 4病院8床

桜井病院 (新川医療圏) 2床 [H24.4～H25.9] 流杉病院  
 光ヶ丘病院 (高岡医療圏) 2床 [H25.10～H26.3] いま泉病院  
 あおい病院 (砺波医療圏) 2床 (富山医療圏) 2床

(7) 訪問看護ネットワークセンター (富山県看護協会に設置 平成22年4月～)

- \* コールセンターとして県民、医療機関等からの問合せに対応
- \* 各訪問看護ステーションと連絡調整
- \* 訪問看護の普及啓発

(8) 高齢者保健福祉施設の状況 (介護保険施設以外)

・老人福祉施設(居住系)、高齢者向け住宅等の数

施設種類(居住系)		22年度末	25年度末	増加数
軽費老人ホーム・ケアハウス	箇所数	24	24	0
	床数	1,404	1,404	0
養護老人ホーム	箇所数	4	4	0
	床数	380	380	0
生活支援ハウス	箇所数	5	4	△1
	床数	72	60	△12
有料老人ホーム	箇所数	22	53	31
	床数	589	1,225	636
介護あんしんアパート	箇所数	12	16	4
	戸数	149	205	56
シルバーハウジング	箇所数	7	8	1
	戸数	150	160	10
高齢者向け優良賃貸住宅	箇所数	8	8	0
	戸数	288	288	0
サービス付き高齢者向け住宅※	箇所数	—	50	50
	戸数	—	1,228	1,228

※サービス付高齢者向け住宅は平成23年度から登録制度開始

・その他老人福祉施設・保健センター等の数

施設等の種類		22年	25年	増加数
老人福祉センター	箇所数	32	30	△2
	利用定員	4,934	4,734	△200
市町村保健センター(類似施設含む)	箇所数	38	38	0
在宅介護支援センター(地域包括支援センター併設のものは除く)	箇所数	45	33	△12

※高齢福祉課調べ



### Ⅲ 高齢者と家族を地域で支える

#### (1) 福祉人材の養成

##### ・福祉人材養成の状況

資格等の種類	19年度末①	22年度末	25年度末② (訪問介護員は 24年度末)	増減 ②-①
訪問介護員 2級取得者	14,308 人	17,135 人	20,685 人	6,377 人
1級取得者	1,153 人	1,190 人	1,190 人	37 人
介護職員基礎研修課程取得者	14 人	134 人	541 人	527 人
介護福祉士	7,362 人	9,837 人	12,588 人	5,226 人
社会福祉士	812 人	1,156 人	1,463 人	651 人
精神保健福祉士	317 人	444 人	550 人	233 人
介護支援専門員(ケアマネジャー)	4,116 人	3,169 人	3,413 人	※▲703 人
(参考)実務研修受講試験合格者数 累計	4,143 人	4,968 人	5,609 人	1,466 人
主任介護支援専門員(主任ケアマネジャー)	124 人	315 人	493 人	369 人

※介護支援専門員資格については、平成 18 年度から更新制導入（有効期間 5 年）

##### ・介護福祉士養成校の入学者

	20 年	23 年	26 年
定 員	210 人	190 人	190 人
入学者数	131 人	114 人	99 人
充足率	62.4%	60.0%	52.1%

※厚生企画課、高齢福祉課調べ

##### (参考)有効求人倍率

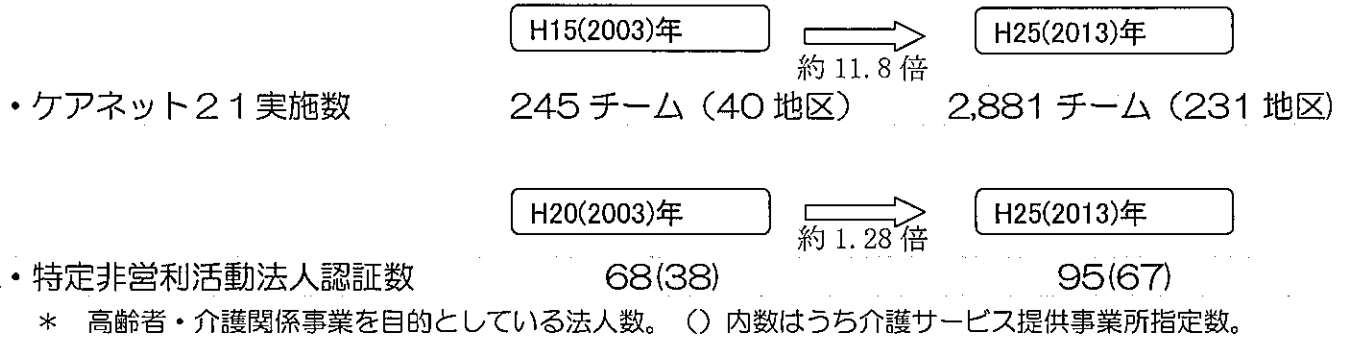
	19 年	22 年	24 年
介護関係	1.89	1.55	2.22
全職種	1.19	0.75	0.99

※富山労働局調べ

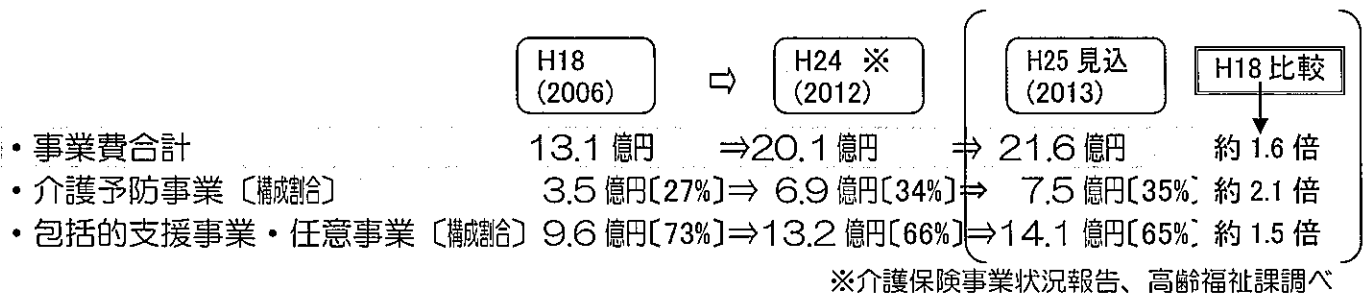
#### (2) 介護職員処遇改善加算等の状況

	平成 23 年度交付金実績	⇒	平成 24 年度加算実績
・対象事業所数	1,008 事業所	⇒	1,080 事業所 [H25.3.1 現在数]
・申請事業所数	883 事業所	⇒	934 事業所
〔全事業所に対する割合〕	〔87%〕		〔87%〕
・一人当たり賃金改善額	16,873 円/月		17,909 円/月

(3) 地域生活支援体制の整備状況



(4) 地域支援事業費の状況



(5) 地域包括支援センター設置数 (平成 25 年 3 月 31 日現在)

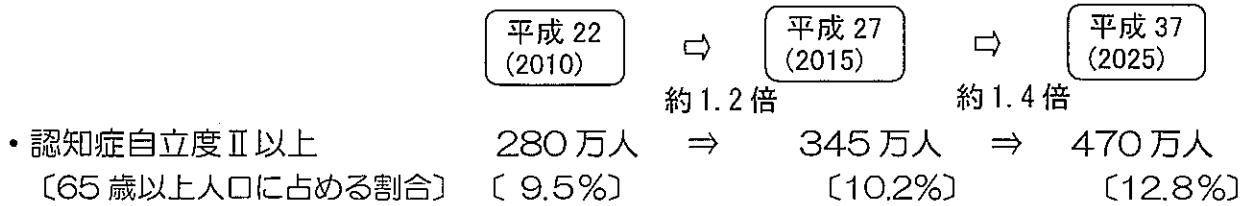
介護保険者名	設置数	設置方法	設置主体						
			直営	構成市町村	社会福祉協議会	社会福祉法人	医療法人	NPO	その他
富山市	32	法人委託				18	7		7
高岡市	10	法人委託			1	7	2		
魚津市	1	直営	1						
氷見市	1	直営	1						
滑川市	1	直営	1						
射水市	5	法人委託				5			
中新川広域行政事務組合 (上市町、立山町、舟橋村)	3	構成市町村 へ委託		3					
砺波地方介護保険組合 (砺波市、小矢部市、南砺市)	3	構成市 へ委託		3					
新川地域介護保険組合 (黒部市、入善町、朝日町)	3	構成市町 へ委託		2		1			
富山県計	59		3	8	1	31	9	0	7

※その他は、生協、社団等・営利法人

- ① サブセンター設置数: 4箇所(砺波組合4)  
※在宅介護支援センターを改編し、地域包括支援センターの支所としたもの
- ② ブランチ設置数: 30箇所  
(センター別の数: 氷見4、滑川2、射水5、砺波組合14、新川組合5)  
※ 既存の在宅介護支援センターを地域包括支援センターの協力機関として位置付けたもの

※高齢福祉課調べ

(6) 認知症高齢者の増加 (全国推計値)



※平成 22 年厚生労働省老健局推計

(7) 認知症疾患医療センター

認知症疾患に関する専門相談、鑑別診断、専門医療を行なうとともに、地域の医療・介護の連携を図る。

平成 25 年度末現在  
(2013)

・ 認知症疾患医療センター数

3 病院

- 谷野呉山病院 (富山市)
- 魚津緑ヶ丘病院 (魚津市)
- 北陸病院 (南砺市)

(8) 県民の意識 (県政世論調査より)

① 県政への要望

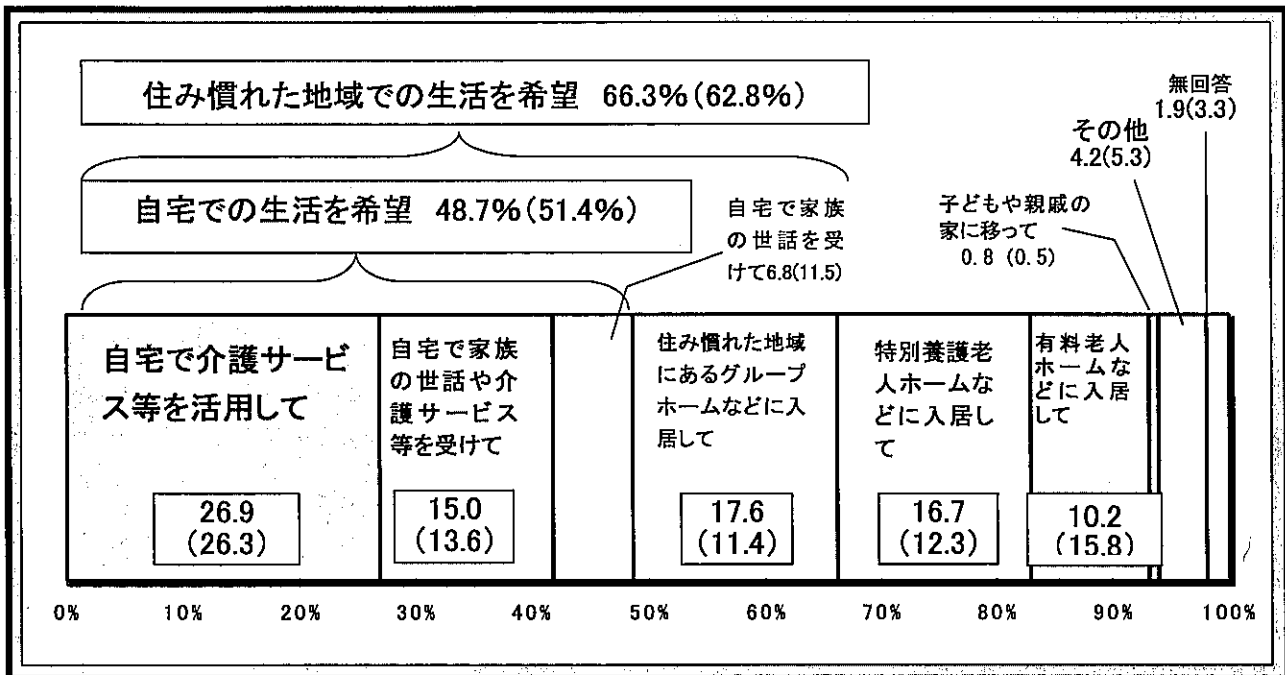
順位	H23 年度		H24 年度		H25 年度	
	項目	点	項目	割合	項目	割合
1	景気対策	15.9 点	景気対策	29.0%	景気対策	30.5%
2	雇用の確保と創出	15.2 点	子育て対策	21.5%	高齢者福祉の充実	19.7%
3	医療の充実	13.6 点	医療提供体制の充実	20.8%	子育て対策	19.6%
4	高齢者福祉の充実	13.2 点	高齢者福祉の充実	19.2%	雪に強いまちづくり	18.8%
5	防災・危機管理体制の充実	13.2 点	雪に強いまちづくり	18.9%	医療提供体制の充実	16.8%

H23 年度は、選好度調査(政策の重要度と充足度からニーズを把握)のニーズ得点

H24 年度、H25 年度は、県の施策 68 項目から5つ以内を選択

② 将来、介護を受けたい場所について

問：あなたは、介護が必要になった場合、どのような生活を望みますか。(1つだけ) (回答数 1,023 人)



※H25年度。カッコ書きは前回 (H23年度) 調査結果